別紙様式第１号

受　託　研　究　申　込　書

○○○○年　　月　　日

福　井　大　学　長　　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〒

住　所

氏　名（名称・代表者）　　　　　　　　　印

福井大学受託研究取扱規則を遵守の上，下記のとおり申し込みます。

記

１．研究題目

２．研究の目的及び内容

３．負担経費　　　　　　　　　　直接経費 　　　　　　　　　円（消費税及び地方消費税含む。）

　　　　　　　　　　　　　　　　間接経費　　　　　　　　　 円（消費税及び地方消費税含む。）

４.負担経費が公的機関等の再委託の場合

　　事業名：

　　事業担当機関名：

５．特別試験研究費税額控除　　利用する　　　・　　利用しない（裏面をご覧ください）

　　　制度の利用について

６．研究期間　　　　　　　　　　○○○○年 　　月 　　日　～　○○○○年 　　月　　日

７．本学研究担当教員等

８．研究用資材，器材等の提供

９．内容公表の可否

　　　研究題目：　可・否　　　　　　機関名：　可・否　　　　　　研究経費額：　可・否

10．その他

　　事務連絡先　　所属・職・氏名

　　　　　　　　　　電話　　　　　　　　　FAX　　　　　　　　　E-mail

注）裏面を確認の上，印刷してください。

（別紙様式第１号 裏面）

**受託研究申込書作成に当たっての確認事項**

１．秘密保持契約書関係

貴機関の長及び本学の教員等は，受託研究申込書の作成にあたり，必要に応じて両者間で秘密保持契約書を交わし，受託研究申込書に添付願います。

２．知的財産権の帰属関係

受託研究の結果生じた知的財産権は，原則として，本学に帰属するものとします。

３．受託研究に要する経費関係

（１）本学は，所有する施設及び設備を受託研究の用に供するとともに，当該施設及び設備の維持管理に必要な経常経費等を負担します。

（２）貴機関からは，受託研究遂行のために，直接必要となる直接経費（謝金，旅費，研究支援者等の人件費，消耗品費，光熱水料，設備費等の経費）をご負担願います。

また，直接経費以外に，必要となる間接経費（直接経費の３０％）を別途ご負担願います。

なお，公的機関等の委託事業等に係る一般管理経費となる場合は，別途対応させていただきます。

　（３）受託研究を中止した場合（研究を完了した場合を除く。）において，納入された研究経費の額に不用が生じた場合は，貴機関の長は本学に不用となった額の返還を請求することができます。

４．特別試験研究費税額控除制度について

　本制度を利用し，研究終了時に支出報告の証明書等が必要な場合は，契約締結前までに，必要な書類について必ずご連絡ください。事前にてご連絡いただけない場合は，原則対応することができません。

　なお，税額控除制度の内容は改正されることがございます。詳細については税務署等にご確認ください。

５．内容公表の可否について，

「内容公表」とは，本学年報，大学ＨＰへの記載，また，広報機関等からの内容公表依頼の際に，公表してよいかを伺うものです。

　ただし，「否」とされた場合でも，情報公開法に基づく開示請求を受けた場合は，開示が避けられないことがあります。

６．その他

　　　その他については，福井大学受託研究取扱規則によるものといたします。